



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.74

令和4年2月18日

文責：校長 伊藤 孝行

6年生を送る会を行いました。

学校行事は、子どもたちの成長に欠かすことのできないものです。6年生を送る会は5年生が中心となって企画運営し、1年生～5年生が6年生に感謝の気持ちを表します。6年生は、下級生からの感謝の気持ちを受け止め、卒業に向けて心を引き締めていきます。



体育館には6年生と5年生の実行委員のメンバーが控え、感染防止のため1年生～5年生はドライブスルー方式で発表を行いました。

この様子は後日YouTubeに映像をUPしてご覧いただく予定です。

全校集会はZoomで表彰を行いました。

16日の全校集会は、郡山市優秀選手賞、郡山市書初め展、県書初め展、ぼくらの広場、三汀賞、郡山市少年の主張コンクールで素晴らしい成績を収めた子どもたちの表彰を行いました。



<表彰を受けた子どもたち>

県書初め展においては、参加した子どもたちの頑張りが認められ「学校賞」をいただくことができました。

校内における感染者に関する情報提供について。

依然として福島県、郡山における新規感染者は増加しています。先週末から学校には「会社で感

染者が出て濃厚接触者になりました。」「PCR検査を受けることになりました。」などの連絡をいただくことが多くなってきました。

学校では子どもの感染に関する情報提供は、個人を特定できない範囲でお知らせするようにしています。その際、概ね以下を基準としています。

① 人数のみお知らせする場合

感染者の学級に濃厚接触者に該当する子どもや教職員がなく、感染拡大の心配がない場合。

② 人数及び学年をお知らせする場合

同一学年内に複数の感染者が出て、感染拡大の心配があり注意喚起が必要な場合。

③ 人数及び学級をお知らせする場合

同一学級内に複数の感染者が出て、感染拡大が心配されたり学級閉鎖となったりする場合。

日和田小学校における現在の感染状況は、限定的で感染拡大の心配は小さいものです。

保護者の方が感染またはその疑いがある場合、そのお子さんは大事をとって既に休みをとっているケースが多いため、学級内に濃厚接触者は発生しない状況にあります。

保護者の皆様の賢明な対応に感謝申し上げますとともに敬意を表します。

感染者の特定や誹謗中傷がなされないように！

市内のある学校では、感染者を特定しようとして、憶測で「〇〇のせいで感染が広がった。」などと誹謗中傷したりする方もいるそうです。

今の状況では不安な気持ちになるのは分かりませんが、とても残念なことだと思います。

誹謗中傷のない日和田小学校にするため、以前にも掲載しましたが再度掲載します。

① 感染対策をきちんとしていても誰でも感染する可能性はあります。

② 感染しても誰も悪くありません。悪いのは新型コロナウイルスです。

③ 治ってしまえば問題なく普通に接することができます。

④ ワクチンや薬もあるので心配し過ぎないようにしましょう。